

日本電球工業会規格

電球形LEDランプの形式付与方法（概要）

電球形LEDランプは、既存の白熱電球に代替して使用することができ、既存光源と交換するだけで、省エネルギーと長寿命化を実現できるので、手軽な省エネルギー手段として急速に普及が進んでいる。これにともない、各社の商品ラインアップも拡充されつつある。

社団法人日本電球工業会では、各社の商品が市場にスムーズに受け入れられるためには、JIS化を待たず形式の統一が急務であると考え、「LED形式付与検討分科会」を設立して電球形LEDランプの形式付与方法について検討し、工業会規格を定めた。

1. 適用範囲

この規格は、電球形LEDランプの形式付与方法について規定する。

2. 引用規格

3. 用語及び定義

4. 形式付与方法

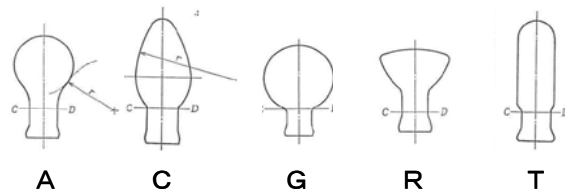
電球形LEDランプの形式付与方法とその例を表1に示す。

表1 電球形LEDランプの形式

1項	2項	3項	4項	5項	6項	7項
ランプの種類および形状を表す記号	定格電圧を表す数値	定格消費電力を表す数値	光源色を表す記号	配光角を示す記号	口金の種類を表す記号	特殊仕様を示す記号
LDA : A形 LDC : C形 LDG : G形 LDR : R形 LDT : T形	100V は表記しない。 100V 以外の電圧について表記する。	少数点以下を四捨五入して表記する。 1ワット未満は“1”と表記する。	L : 電球色 WW : 温白色 W : 白色 N : 昼白色 D : 昼光色	N: 狭角配光形 M: 中角配光形 W: 広角配光形 H: 準全般配光形 G: 全般配光形 記号の前に“—”を付す。	E26 は表記しない。 それ以外のE11, E12, E14, E17, B22d, GX53 等は表記する。 記号の前に“—”を付す。	D: 調光タイプ等 記号の前に“/”を付す。

(注1) 1項から5項は必ず表記し、6項から7項は必要に応じ表記してもよい。

(注2) 1項の形状は、JIS C 7710 のA形、C形、G形、R形及びT形に準じるもの又はそれに類似するものとする。



(例1) LDA8L-H (A形、定格電圧100V、定格消費電力7.5~8.4W、電球色、準全般配光形)

(例2) LDA6N-H-E17/D (A形、定格電圧100V、定格消費電力5.5~6.4W、昼白色、準全般配光形、口金E17、調光タイプ)